

L'aile d'Howl

【ライル・ドウル：ホウルの翼(伝説)】

2014年1月号

No.91



ついにライル・ドウルも9年目に突入しました！今年もたくさんハンドボール情報をお届けしますのでよろしくお祈りします!!

今年もどうぞよろしくお祈りいたします。

東北高校選抜の出場権をかけて高校生が 年明け最初の公式戦へ！

毎年恒例となっておりますが、年明け最初の公式試合として、春の全国高校選抜大会への出場をかけた岩手県予選が開催されました。1月6日～8日まで花巻市総合体育館で行われた本大会には、昨年の県新人大会でベスト8となった高校男女チームが参加し、1月末の東北選抜大会への出場権をかけ熱戦を繰り広げました。

まず男子で注目を集めたのは不来方高と盛岡南高の一騎打ち。県新人大会では、先の高校秋季大会に続き盛岡南高が接戦を制し、ついに不来方高校の連覇を阻止したのは記憶に新しいところです。この盛岡南高が3大会続けて王者不来方高に土をつけるのか、あるいは全国高校選抜大会2連覇に向けて、不来方高新チームが発進するのか、大きな注目を集めました。大会2日目に行われた第一代表決定戦で激突した両校は、大方の予想どおり序盤から一進一退の攻防を展開します。どちらに転ぶとも分からないゲームは、不来方高が前半2点をリードし後半を迎えますが、点差は一向に開きません。ついに同点のままラスト1分。ここで不来方高はセットの攻撃からスカイプレーを繰り出します。村木弘人選手が放ったシュートが決勝点となり、24 - 23で不来方高に軍配が上がりました。不来方高は14年連続20回目の優勝で第一代表を勝ち取りました。なお、第二代表戦を勝ち上がった盛岡四高が、決定戦で盛岡南高と対戦しますが、ここは不来方高と互角の戦いを演じた盛岡南高が相手の得点を8点のみにおさえる試合を展開し、第二代表の座をつかみました。



女子の部も同様、混戦が予想されました。新人大会で不来方高から女王の座を奪った盛岡白百合が第一代表の椅子をゲットするのか、はたまた不来方高が7年連続で優勝を手にするのか。そこに盛岡二高、花巻南高が一矢報いるか、こちらも実力が拮抗する様相で大会を迎えました。さて、2日目で迎えた第一代表決定戦。前半はロースコアな展開となり、7 - 4で不来方高がリード。しかし後半ペースを掴んだ不来方高は徐々に点差を広げ、結果的には11点差をつけて女王の座に振り返りました。特に、高校からハンドボール競技を始めた村上ひなの選手の活躍が光った試合でした。第二代表を争う戦いは、盛岡白百合、盛岡二高、盛岡南高に絞られましたが、新人戦優勝の意地を見せた盛岡白百合が16 - 8のダブルスコアで盛岡二高に危なげなく勝利し、東北選抜大会への出場権を獲得しました。なお、我が花巻クラブジュニアでハンドボールを始めた菊地理

美選手(厨川中→盛岡南高)が優秀選手に選出されました。

男女の上位2校は、1月31日～2月2日に花巻市総合体育館で開催される東北高校選抜大会へ駒を進めました。地元開催の東北予選を勝ち抜き、岩手県からこれら4校全てが全国大会へ出場できるよう、大きな期待を持って応援したいと思います！



中学校 1 年生大会は花巻中男子が優勝

中学生の大会はフレッシュな顔ぶれから！こちらも毎年恒例となっております中学校1年生大会は、滝沢総合体育館にて1月7日～8日の2日間行われ、まだ初々しさの残る中学校1年生チームが練習の成果を發揮しました。では花巻勢の結果をお伝えしましょう！

＜花巻北中・男子＞ 初日の予選ではDブロックでスタート。厨川・北陵中の合同チームを13 - 0で完封勝利(!)しましたが、大宮中に11 - 6で敗れ、ブロック2位となりました。翌日の2位トーナメントでは、黒石野中に7 - 4で勝利しましたが、惜しくも松園中に9 - 6で敗戦を喫し、2位トーナメントでは第2位、全体では第6位の成績となりました。なお、昨年花巻クラブジュニアのキャプテンを務めた清水田圭吾選手が優秀選手賞に輝きました。ロングシュートがなかなか入らず苦戦したようですが、今大会をいい経験としてさらなるステップアップを期待します！

＜花巻中・男子＞ 予選Aブロックに入った花巻中は、見前南中を18 - 11、上田中を21 - 11で破り、予選リーグを首位で通過。迎えた1位トーナメントでは、城西中を20 - 10のダブルスコアで突破すると、決勝の相手は見前中。昨年まで矢巾フェニックスの主砲だった大西亮太選手を擁するチームとの戦いは1点を争う拮抗したものになりましたが、15 - 14で花巻中が薄氷の勝利！幸先よい新年最初の栄冠を手に入れました。なお、千葉遥貴選手(花巻クラブジュニアOB)、小田島空GK、畠山幸大選手が優秀選手に選ばれました。ちなみに畠山選手は、花巻市体協主催の小学生ハンドボール教室に参加したことがきっかけで入部した選手。今後の成長にも注目です。

＜ALL花巻・女子＞ 花巻中・花巻北中の合同チームで臨んだ今回。少年団OGたちは、久しぶりに共にプレーするチャンスを得て、嬉しかったのではないのでしょうか。さて、予選Bブロックに入ったALL花巻は、上田中に勝利したものの、矢巾中との試合を12 - 8で落とし、予選2位通過。進んだ2位トーナメントでは、見前南中を無得点に抑え19 - 0で大勝し、大宮中とのロースコアなゲームも7 - 4で制し、2位トーナメント1位、全体では第5位に入賞しました。なお、エースポジションで得点を量産した石亀萌夏選手(花巻クラブジュニアOG)が優秀選手に選出されました。これを自信としてさらなる躍進を期待しています。

花巻クラブジュニア恒例の親子対決！勝ったのはどっち？

1月19日、花巻クラブジュニア恒例の親子対決が開催されました！厳しい寒さにも関わらず、大勢のお父さん、お母さん方にお集まりいただきました。十分にウォーミングアップした後、ついにゲーム開始！学年ごとに5分間ゲームをどんどん繰り返し、子供チームと大人チームの累積得点で最終的な勝敗を決める形で行いました。子どもたちは普段の練習の成果を見せようと一生懸命プレーしましたし、また普段運動不足な(?)お父さんお母さんたちも、子どもたちに負けじとボールを追いかけてハッスルしました。中でも注目を集めたのは、今年度途中から少年団に加入した子のお父さん。実は高校・大学でプレーした経験があるGK！さすがの子どもたちもその威圧感に押され、なかなかゴールを決めることができませんでした。



2時間以上続いた連戦は、最後子どもたちが逆転するかと思われましたが、コーチ陣が加わったチーム相手に得点を挙げられず、58 - 56で大人チームが勝利しました。子どもたちからの「まいりました！」の挨拶に、笑いで終了した今回の親子対決。夜には、こちらも恒例の父母会懇親会も開催され、楽しいひとときを過ごしました。2月の大沼杯に向けて、大人たちも一段と結束力が強まった気がします。参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

お知らせ！1月28日から花巻市体育協会主催の冬季小学生ハンドボール教室がスタートします。毎週火曜日 18時30分から！花巻中体育館にお友達を連れて集まってください!!

L'aille d'Howl (ライル・ドウル)
2014年1月号
2014年1月25日 発行
発行: 花巻市ハンドボール協会
Special thanks to リトルハンド様、
岩手ハンドボール応援ページ様